



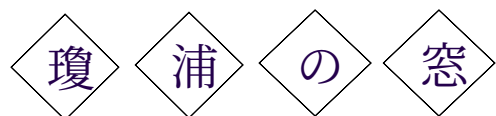
瓊浦高等学校 学校通信 第 113 号

令和4年1月31日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



「サリーとアン」



指導監 林田 誠一

他人の心を推測するという心の機能をどの程度獲得しているか、その度合いをはかるテストに「サリーとアン課題」というものがあります。主に3歳児、4歳児を対象にしたテストです。

- 1 サリーとアンの二人が部屋で遊んでいる。
- 2 サリーが自分の人形をカゴの中に入れて部屋を出た。
- 3 サリーが出ていった後、アンはカゴの中の人形を自分の箱の中に隠した。

問 部屋に戻ってきたサリーは、人形で遊ぶためにどこを探すでしょう？

「カゴの中を探す」。これが答えです。なぜなら、サリーは部屋を出る前に人形をカゴに入れたのですから。4歳児の半数以上が、6歳になる頃にはほとんどの子どもが正解できるようになるそうですが、3歳児の半数以上は「箱の中を探す」と答えるのだそうです。アンが人形を箱に移したことをサリーは知りません。サリーの立場に立てば「カゴの中を探す」と答えられるはずですが、3歳児の多くはそれできません。アンが人形を箱に移したことを知っている「自分」の視点から物事を見ているのです。

小さい頃は自分の見ている世界が全てであり、その中心に自分がいます。世界のすべてが自分の解釈で成り立っています。例えば、幼かった頃の私は、世界中の人が日本語を話すのだと思っていました。外国の人は日本語で考え、話すときになぜわざわざ別の言葉に言い換えている。「何と面倒なことをするのだろう、日本語をそのまま使えば楽なのに」と思っていました。今思うと恥ずかしいことです。

人間の認識の成長は、サリーとアンとそれを見ている私というような単純な関係性の中に他者を発見するところから始まります。そして、その他者との関係性を広げていくことによって社会性を身につけ、世の中には多様な他者がいて、それぞれがそれぞれの世界観を持って生きているという認識を持てるようになるのです。今や、他者は「生き物全般」にまで広がってきました。「地球」も他者の中に含まれようとしています。

ただし、他者の出発点はあくまでも自分の近くにいる人です。他者を見失いそうなときは、目の前にいる人の立場に立つというところから再スタートしなければならないのではないのでしょうか。そういう意味で、「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」という言葉の重みを改めて感じています。

宮崎東平先生、全国大会で快挙！

12月26日(日)、和歌山県にて、第69回全日本都道府県対抗剣道優勝大会が開催されました。これは、各都道府県で年齢や職業別にチームを編成してトーナメントで競う大会で、本校の普通科1年D組担任・剣道部顧問の宮崎東平先生がその長崎県代表に選ばれて出場しました。

全国から選り抜かれた猛者が集結するこの大会で、長崎県代表チームは第3位という素晴らしい成績を収めることができました。実に51年ぶりの3位入賞です！

どの試合も非常に息の詰まる接戦でした。特に2回戦の埼玉戦では、前の3人が負けて後のない状況。4人目の中堅・宮崎先生が負ければ敗退という、まさに背水の陣でした。そんな中で宮崎先生は試合終了直前、ラスト2秒というところで見事に一本を取って勝利！その流れのまま、続く3人も勝利を収めて見事な逆転劇を演じました。

この大会を終えて、宮崎先生は「『継続は力なり』という言葉の真意を、身をもって感じることができました。壁を目の前にしても諦めず、自分を信じて剣を振り続けてきたことが、こういう形で実を結んでくれて良かったです。まだまだ精進していきます！」とのことでした。

生徒だけではなくありません。コロナ禍という苦境の中でも、宮崎先生をはじめとして、多くの先生方がそれぞれの分野で奮励努力されています。生徒の皆さんには、その背中をヒントにして更なる成長のきっかけをつかんでもらえたらと思います。



大学入学共通テスト



1月15日(土)・16日(日)の2日間で、大学入学共通テストが実施されました。本校からは27名の生徒が、長崎大学の受験会場で試験に挑みました。コロナ禍での実施ということもあり、今回は当日に何度も生徒同士で集まったり、多数の教員で引率したりすることはできません。この2日間は、自分一人で闘い抜く必要がありました。ですがそこは数々の困難に打ち勝ってきた本校生徒達。事前に多くの仲間や先生方から受けた激励を力に換え、やり抜くことができました。現在は、2月末の二次試験に向けて猛勉強中です。まだまだ闘いは続きます！

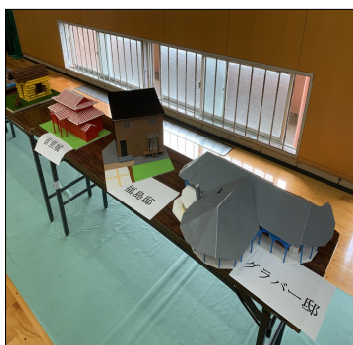
修学旅行延期

2月7日(月)～11日(金)で予定されていた今年度の修学旅行ですが、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大を受け、2022年12月に延期することとしました。2年生全員が楽しみにしていた行事ですが、こればかりはどうしようもありません。今はただ、各々が感染症の対策をしっかりと行い、来たるその時を待つのみです。

機械科 課題研究発表会

1月27日(木)に第18回機械科課題研究発表会が行われました。3年生はいくつかの班に分かれ、それぞれの目標のもと、テーマを定めて1年間活動してきました。○スクワット台・傘立て・ログハウスや屋形船などの木工模型・グラバー邸や首里城の模型などを製作したものづくりの各班、○自身のスキルアップを目指し活動したCAD班、○電動カート班、○エンジン研究班、○焼き物やアート作品制作班、○特別支援学校や介護施設と連携し、バランススクーターフレームやサイクルトレーラー、足踏み式アルコールディスペンサーを製作した特別支援連携班、○Arduinoという小さな基板を使用し、アルコールディスペンサー製作やプログラミングに挑戦したJAXA班など、それぞれの班が成果を発表しました。

3年生は、社会に出て活用できる技術や考え方などをこの課題研究を通して得ることができたようです。



3学期開始!

1月7日(金)の始業式を皮切りに、令和3年度第3学期が始まりました。他の学期と比べると短く密度の濃い3学期。ここで次年度に向けての準備をしていく必要があります。今回、生徒会長の倉田来瑠君(機2A)から、3学期を迎えるにあたって意気込みを語ってもらいました。

皆さんこんにちは。生徒会長の倉田来瑠です。生徒の皆さんは、3学期の目標はありますか？1年生の皆さんはもうすぐで2年生となり、先輩という立場になっていきます。そして、2年生の皆さんにとってこの3学期は、いわば「3年生の0学期」になり、就職や進学への道を明確にしていかなければなりません。したがって、私たちはこの3学期で、まだまだ自分に不足している力・もっと伸ばせるものを見つけて成長できるように、目標を立てて行動していく必要があります。この「0学期」期間を大切なものと捉え、充実したものにすることで、今日までの自分とはまた違う、一歩も二歩も成長した、新たな自分をつくっていきましょう。

【部活動戦績】

☆ 県内

● 剣道部

全国選抜高等学校剣道大会長崎県予選大会
男子団体 第3位

● 柔道部

長崎県高等学校柔道選手権
個人戦男子
-60kg級 平山 楓海(普2D) 優勝
個人戦女子
-48kg級 近藤 玲馨(普2D) 第3位
-57kg級 近藤 玲羅(普2D) 第3位

● 吹奏楽部

長崎県アンサンブルコンテスト

フルート五重奏 山口 莉奈(普3A)
木下 秋桜(情3B)
入江 優妃乃(普2A)
白木 友理(機2A)
中尾 春菜(機2A)

金賞

長崎県高等学校総合文化祭【吹奏楽部門】

全九州高等学校総合文化祭への出場が決定

卒業考査(3年生)

1月25日(火)~27日(木)の3日間で、3年生の卒業考査が行われました。以後、3年生は自宅学習期間に入り、指定された登校日にのみ学校へ来るようになっていきます。

3年生 卒業考査以降の登校日予定

1月31日(月) テスト返却(AM)
2月 8日(火) 消費生活出前講座(AM)
2月16日(水) 着こなしセミナー・容儀チェック(AM)
2月24日(木) 赴任上の注意・容儀指導・学年集会(13:00登校)
2月27日(日) 卒業式代表者式典所作指導(13:15、代表者のみ登校)
2月28日(月) 卒業式予行・各種表彰・同窓会入会式
3月 1日(火) 卒業証書授与式

第4回けいほ展 中止のお知らせ

2月15日(火)~20日(日)の間、長崎県美術館で開催が予定されていた「けいほ展」ですが、今年度は中止となりました。

なお現在、何らかの形で生徒の作品をお見せできるよう、代替策を立案中です。

《2月の行事》

4日(金) 漢字検定(1年)
8日(火) 3年生登校日
11日(金) 建国記念日
14日(月) 学年末考査時間割発表
16日(水) 3年生登校日
20日(日) 第3回英検(二次)
21日(月) 学年末考査(~25日)
23日(水) 天皇誕生日
24日(木) 3年生登校日(PM)
27日(日) 生徒登校日、水曜日の時間割
日商情報処理検定
28日(月) 卒業式予行、同窓会入会式



《3月の行事》

1日(火) 卒業証書授与式
2日(水) 振替休日(2/27)
5日(土) 対外実力(2年)
6日(日) 危険物取扱者試験
11日(金) 強歩大会
14日(月) 写真撮影(1・2年、~15日)
15日(火) 進路ガイダンス(1年)
第5回進路模試
17日(木) 美術館見学(美術履修クラス)
18日(金) 終業式
19日(土) 学級編制試験(入学予定者)

